

海洋ベンチャーの萌芽とその可能性

現在、日本の海洋政策では海洋再生可能エネルギー、環境モニタリング技術、ウォーターフロントなど、海洋に関する産業が我が国において芽吹き、定着することで持続可能な社会の構築に貢献することが大いに期待されています。海洋産業の新規参入や新企業育成等が課題として我が国で取り上げられている一方、欧州では風力発電などの海洋産業において先進的な取り組みが進行中です。

本シンポジウムでは、海洋産業の実践的な取り組みや今後の展開、また外国における最新の動向等に関する講演および、港湾都市横浜が海洋産業に関して先進的な都市になり得るかというテーマでパネルディスカッションを行うことで、今後の海洋ベンチャーの萌芽とその可能性について参加者とともに考えたいと思います。

**参加者募集
無料**

■ 日時：2014年12月1日(月) 13:00～17:30

■ 会場：横浜市開港記念会館 (みなとみらい線 日本大通り駅 下車徒歩1分)

■ 講演：1. 産学官金連携による江戸っ子1号プロジェクトの取り組みについて

川名 優孝 (東京海洋大学 産学・地域連携推進機構 准教授)

2. 日本発、大規模洋上風力発電 プロジェクト始動～メガサイト鹿島～

小松崎 衛 (株式会社ウィンド・パワー・エナジー 代表取締役社長)

3. クルーズ寄港地としての横浜

木島 榮子 (株式会社カーニバル・ジャパン 代表取締役)

4. 海域利用活性化のためのプレジャーボートの可能性

宮本 卓次郎 (横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター 特任教員(教授))

5. オランダにおける海洋再生可能エネルギーの最新事例

ロブ・ストロークス (オランダ王国大使館 科学技術部 シニア・アドバイザー)

6. 横浜市の海洋に関する取組

鈴木 伸哉 (横浜市 副市長)

■ パネルディスカッション：

海洋ベンチャーの萌芽とその可能性

パネラー：講演講師

コーディネーター：中原 裕幸 (横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター 客員教授)

お申し込み：

HPからお申し込みください。

横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター

<http://www.cosie.ynu.ac.jp>

お問い合わせ：045-339-3067

主催：横浜国立大学 統合的海洋教育・研究センター

助成：日本財団

後援(予定)：日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会

神奈川県、横浜市、(一社)海洋産業研究会